

# H31（R1）年度 事業報告

社会福祉法人 ミルトス会

平成31年度（令和1年度）における当法人並びに各事業所の事業報告は、次のとおりである。

## 1. 法人全体について

### (1) 平成31年度（令和1年度）当法人理事会・評議員会審議事項等について

#### 1) 理事会

##### ①第168回理事会（R1,6,1）

「平成30年度事業報告・事業報告の附属明細書及び監事監査報告の件」

「平成30年度計算関係書類・財産目録及び監事監査報告の件」

「社会福祉充実計画終了に関する件」

「育児・介護休業等に関する規程の一部改定の件」

「次期役員候補者の選出の件」

「定時評議員会の招集の件」

「報告事項」

(1) 理事長の職務執行状況（理事長専決事項を含む）の報告について

(H31, 3, 1～R1, 5, 7)

##### ②第169回理事会（R1,6,16）

「理事長の選定に関する件」

##### ③第170回理事会（R1,11,9）

「令和1年度駿東学園拠点区分第1次補正予算書の件」

「社会福祉法人ミルトス会定款細則の一部改定の件」

「社会福祉法人ミルトス会評議員選任・解任委員会運営細則の一部改定の件」

「個人目標に対する考課規程の一部改定の件」

「社会福祉法人ミルトス会給与規程の一部改定の件」

「パートタイム職員就業規則の一部改定の件」

「報告事項」

(1) 承認社会福祉充実計画終了承認について

(2) 理事長の職務執行状況（理事長専決事項を含む）の報告について

(R1, 5, 8～R1, 10, 17)

(3) 令和1年度定期監査における監査報告について

##### ④第171回理事会（R2.3.21）

「令和1年度年度駿東学園拠点区分第2次補正予算書の件」

「令和2年度ミルトス会及び各事業所事業計画の件」

「駿東学園浄化槽及び浄化槽周辺整備工事の件」

- (1) 本事業の実施について
- (2) 実施年度について
- (3) 概算予算について
- (4) 施設整備積立金の取崩について
- (5) 実施設計業務と監理業務について

「令和2年度駿東学園拠点区分当初予算書の件」

「ミルトス会就業規則、ミルトス会パートタイム職員就業規則の一部改定の件」

「社会福祉法人ミルトス会職員給与規程の一部改定の件」

「ミルトス会再雇用規程の一部改定の件」

「ミルトス会各事業所運営規程の一部改定の件」

「令和1年度食品衛生監視専門班監視指導結果に係る指導事項の是正・改善状況の件」

「法人各事業所管理者等及び施設長等の定年の件」

「令和2年度監事監査実施計画の件」

「報告事項」

(1)理事長の職務執行状況（理事長専決事項を含む）の報告について

## 2) 評議員会

### ①第71回評議員会（R1,6,16）

「報告事項」

「平成30年度事業報告について」

「決議事項」

「平成30年度計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録の承認の件」

「社会福祉充実計画終了に関する件」

「理事6名及び監事2名の選任の件」

(1)理事選任に係る、以下の各項についての承認の件

- ①村井靖子氏を理事に選任する件
- ②菊池静夫氏を理事に選任する件
- ③音淵正久氏を理事に選任する件
- ④村井恵太氏を理事に選任する件
- ⑤久田則夫氏を理事に選任する件
- ⑥高木徳雄氏を理事に選任する件

(2)監事選任に係る、以下の各項についての承認の件

- ①富川喜八郎氏を監事に選任する件
- ②湯山和行氏を監事に選任する件

## (2) 監事監査について

監査は、業務及び会計監査を期中と決算時に監事のための監査チェックマニュアル等に則り実施した。

### ① 業務監査実施日

決算監査：令和1年5月13日                      期中監査：令和1年10月30日

### ② 会計監査実施日

決算監査：令和1年5月13日、19日   期中監査：令和1年10月22日

### ③ 監事意見

監事からは、期中監査及び決算監査において、業務並びに会計に関する各事項は適正に処理されている旨の意見をいただいた。

## (3) 静岡県等の指導監査、立入等関係について

### ① 社会福祉法人の指導監査

令和1年9月25日午前10:00～午後3:00に駿東学園相談室で、静岡県の松下安孝福祉指導官、杉本全子主査により行われた。法人からは冨川監事、湯山監事、稲村評議員、塩崎公認会計士の立会いのもと、村井理事長、高木理事、菊池理事、山崎事務員、菊池事務員が監査を受けた。

結果、指摘事項はなかった。

### ② 令和1年度食品衛生監視専門班監視指導について

令和1年12月3日青木紋子氏、吉田綾子氏により行われた。学園からは、菊池静夫園長並びに杉山悦子栄養士が対応にあたった。

結果、違反事項及び重要指摘事項はなかったが、指導事項が3件あった。その指摘内容については是正・改善済みである。

## (4) 登記関係について

① 理事長重任登記：令和1年6月16日重任、令和1年6月24日登記

② 資産の総額の登記：令和1年6月24日登記

## (5) 情報公開について

改正社会福祉法に従い、財務諸表等電子開示システム、法人ホームページ・法人季刊誌並びに法人事務所に開示書類を公開並びに備え置きした。また、障害福祉サービス等情報公表制度に従い、障害福祉サービス等情報公表システムに登録した。

## (6) 法人全体の主な事業計画についての実績

1) 「経営組織のガバナンスの強化」「事業運営の透明性の向上」「財務規律の強化」「地域における公益的な取組」を法人役員の相互牽制の元、継続して行なっていく。(計画)

\* 障害福祉サービスにおける介護給付費等算定に関する静岡県への届出を行う。

：駿東学園（生活介護、施設入所支援）、短期入所駿東学園、クララ寮

\* 介護給付費等算定に係る体制等に関する変更届を静岡県に提出した。

変更事項：駿東学園（施設入所支援）の重度障害者支援加算Ⅱ

\* 承認社会福祉充実計画の終了に係る承認申請を静岡県に提出し、承認社会福祉充実

計画終了承認通知書が届いた。

- \* 「障害福祉サービス等情報公開システム」事業所情報届出が承認された。登録事業所名：駿東学園（施設入所支援、生活介護）短期入所駿東学園、クララ寮、駿東学園相談サポートセンターなでしこ
  - \* 社会福祉法第59条等の規定に基づき所轄庁に届け出る書類を静岡県に提出した。
  - \* 平成30年度福祉・介護職員処遇改善加算実績報告を静岡県へ提出した。
  - \* 令和1年度福祉・介護職員等特定処遇改善加算について令和1年12月24日に静岡県に届出を行なった。
  - \* 運営規程の一部改定を静岡県、小山町へ届出を行う。  
：駿東学園（生活介護、施設入所支援）、短期入所駿東学園、駿東学園地域活動支援センターこでまり、日中一時支援事業
  - \* 就業規則、給与規程一部改定等を労働基準監督署へ届出を行う。
  - \* 事業運営全般に係る、理事会並びに評議員会を計画通り実施した。
  - \* 明倫地域金太郎計画推進協議会活動に参画し、ホテル観賞の際の駐車場提供、谷戸山ハイキング等イベント参加した。
- 2) 利用者支援においては、人権並びに権利擁護の視点を大切した意思決定支援をより明確に反映させた個別支援計画の策定により、自己決定が少しでも多くできるような充実した生活を送ることができるよう実践をしていく。
- ①個別支援計画（意思決定支援計画を含む）の充実と実践。（計画）  
年2回の個別支援計画の計画・評価について説明を実施した。個別支援計画に、意思決定支援を意識し、反映させた意思決定支援計画を作成した。
- ②高齢化に伴う体力・機能低下予防に努める。（計画）  
\* 個別支援計画に則り、個別に支援を実施した。また、委託契約を結んでいる理学療法士に、年7回支援を受け予防にあたった。
- 3) サービス管理責任者研修の見直しが実施されることから、2019年4月から5年間の研修計画を策定する。（計画）  
\* 今後5年間でのサービス管理責任者更新研修の受講予定を作成し、今年度については、現在サービス管理責任者である高木徳雄職員と江藤信一職員が順次受講した。また、現在サービス管理責任者の資格要件のある職員が実務経験を満たし、資格として持続できるように必要とされる研修予定を作成した。
- 4) 10月から施行される障害福祉の処遇改善取得に向けての取組を施行までに行う。（計画）  
\* 10月からの施行には実施できず、令和2年2月より特定処遇改善手当を取得した。
- 5) 今年の4月より順次施行される「働き方改革を推進するための関連法律の整備に関する法律」の改正事項を社会保険労務士等と連携し進める。（計画）  
\* 定期的に社会保険労務士との相談を継続してきた。  
\* 「年次有給休暇の確実な取得」を実施した。

- \*クララ寮の宿直体制移行への試みとして、社会保険労務士、顧問弁護士等に相談して令和2年度導入を目指して準備を進めた。
- 6) 南海トラフ巨大地震や富士山噴火への対策強化を法人内で進めると同時に小山町とも引き続き協議し連携を図っていく。また、新たな車両進入路についても小山町と協議を進めていく。(計画)
  - \* 現行の消防計画、地震防災規程等について南海トラフ地震仕様に改定を進めた。
  - \* 小山町住民福祉課に連絡して対策等の協議を行なえるよう打診はしてあるが、予定が折り合わず、学園への新たな進入路についての検討も含めて進展していない。
- 7) 人材確保については、法人内の取組のみならず引き続き、町内はじめ御殿場市の社会福祉法人をはじめとする各種事業所と連携を図って人材確保につなげていきたい。(計画)
  - \* 小山町社会福祉協議会主催のおやま福祉介護アライアンス・ネットワークに参画し、会議に2回参加した。
  - \* 同協議会主催の「おやま・福祉のお仕事見学ツアー」の見学先として14名の見学者を受け入れた。
  - \* 静岡県人材センター主催の「福祉人材確保・定着実践研究会」に参画し、人材確保・育成を図る手立てを探っている。
- 8) 危機管理として、車両に順次ドライブレコーダーを搭載していく。(計画)
  - \* 法人所有の車両にドライブレコーダーを搭載した。
- 9) 第三者評価の受審を行う。(計画)
  - \* 令和1年11月7日に自己評価提出、令和1年11月26日に利用者聞き取り調査を経て、令和1年12月3日に訪問聞き取り調査を行なう。評価結果については令和2年2月17日にいただき、静岡県ホームページ並びに法人ホームページで公開している。
- 10) 日常的な財務・会計面においては、財務分析と絡めて、内部牽制の改善等の強化を図る。(計画)
  - \* 日常的な財務・会計面については、塩崎会計士・税理士に指導助言をいただきながら経理規程等に則り、会計全般の強化を図った。
  - \* 従来の食事提供に関して、食事の質を維持しつつ、給食費の軽減を模索し、残食量チェック等を年間を通して行い、食材料費の削減につなげた。
- 11) 中長期経営計画と財務計画の策定にあたる。
  - \* 今年度は新たな車両進入路についての小山町との協議ができず、計画が滞っている。

## 2. 各事業所について

各事業については、当法人の定款に定めてある各社会福祉事業（以下参照）の経営は、「平和」「安息」「家庭」を理念とし、利用者さん並びにそのご家族に安心をもっていただき、幸せや豊かさを感じていただける支援を生活プログラム（事業計画）に則り実施した。

定款記載事業	サービスの種類	事業名
(1)第一種社会福祉事業		
障害者支援施設の経営	障害者支援施設（施設入所支援、生活介護）	駿東学園
(2)第二種社会福祉事業		
・障害福祉サービス事業の経営	共同生活援助	クララ寮
	短期入所	短期入所 駿東学園
・地域活動支援センターの経営	地域活動支援センター	駿東学園地域活動支援センターこでまり
・特定相談支援事業の経営	特定相談支援事業	駿東学園相談サポートセンターなでしこ
(3)定款に記載のない小規模事業	日中一時支援事業	駿東学園日中一時支援事業

(1) 利用者状況について

(R2,3,31 現在)

①各事業所利用実績（全事業所）

事業所		項目	定員 (人)	現員 (利用者数) (人)	開所日・ 営業日 (日)	利用者 延人数/年 (人)	利用者/日 (人)
駿東学園	施設入所支援		60	55 (+2)	366 (+1)	18,785 (+199)	51.3 (+0.3)
	生活介護		60	54 (+2)	262 (+2)	13,204 (+226)	50.4 (+0.4)
短期入所			4	21 (-1)	366 (+1)	439 (+61)	1.2 (+0.1)
クララ寮			5	4 (±0)	364 (+5)	1,429 (+50)	3.9 (±0)
こでまり			15	21 (±0)	255 (-1)	2,157 (-144)	8.5 (-0.6)
日中一時支援事業			3	6 (-4)	366 (+1)	68 (+22)	0.2 (±0)
相談支援事業	基本相談			55 (-1)	243 (-17)	867 (+255)	3.6 (+0.7)
	計画相談			106 (+1)	243 (-17)	326 (+19)	1.3 (+0.1)

注：( ) は、前年比

②各事業所利用者平均支援区分（全事業所）

事業所	駿東学園	短期入所	クララ寮	こでまり	日中一時
支援区分	5.6	4.3	4.3	4.6	—

③各事業所年齢構成（全事業所）

単位：人 注：( )は女性

年齢 事業所	20以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89
駿東学園	1 (1)	2 (0)	3 (2)	9 (4)	15 (8)	16 (8)	7 (4)	2 (0)
短期入所	1 (1)	4 (1)	3 (3)	10 (3)	2 (1)	1 (1)	0	0
クララ寮	0	0	0	1 (0)	0	2 (1)	1 (1)	0
こでまり	0	10 (5)	2 (2)	5 (2)	1 (0)	2 (1)	1 (1)	0
日中一時	3 (3)	1 (1)	1 (1)	1 (0)	0	0	0	0

④各事業所平均年齢（全事業所）

単位：歳

事業所 性別	駿東学園	短期入所	クララ寮	こでまり	日中一時
男性	57.8	40.2	55.5	37.6	47.0
女性	55.2	40.3	67.0	39.3	20.8
全体	56.5	40.2	61.3	38.5	25.2

⑤利用者の入院状況

（駿東学園）

・入院した利用者数 11名

（入院状況内訳）

単位：日

科	内科	眼科	脳外科	精神科	合計
延べ日数	470	12	45	285	812

（クララ寮）

・入院した利用者数 0名

⑥駿東学園・クララ寮利用者の帰省状況

（駿東学園）

（人）

	夏	冬	春
一日も帰省できなかった人	34(+8)	39(+10)	55(+19)
1日～6日	13(-6)	5(-8)	0(-12)
7日以上	8(±0)	12(+1)	0(-5)

注) ( )は、前年比

(クララ寮)

(人)

	夏	冬	春
一日も帰省できなかった人	2(+2)	1(±0)	4(+2)
1日～6日	1(+1)	3(+1)	0(-1)
7日以上	1(-1)	0(-1)	0(-1)

注) ( ) は、前年比

## ⑦利用者入退所について

## ◎駿東学園

入所者数	5名	退所者数	2名
------	----	------	----

## (2) 各事業所職員配置について(全事業所)

(R2,3,31 現在)

## ①(駿東学園)(短期入所)(日中一時)

職種	管理者	サビ管	医師	看護師		生活支援員		音楽療法士	
	(常兼)	(常兼)	(非兼)	(常兼)	(非兼)	(常兼)	(非兼)		(非兼)
現員	1	1	2	3		25	10	0	3
常勤換算	1	1	0.1	2.8		30.5		0.4	
	33.8								
職種	栄養士	事務員		調理員		他			
	(常兼)	(常兼)	(非兼)	(常兼)	(非兼)	(常兼)			
現員	1	1	4	4	2	1			
常勤換算	1	3.9		5.3		0.1			

## ②(クララ寮)

職種	管理者	サビ管	世話人		生活支援員		事務員
	(常兼)	(常兼)	(常兼)	(非兼)	(常兼)	(非兼)	(常兼)
現員	1	1	1	3		4	1
常勤換算	1	0.3	1.2		1.0		0.1

## ③(こでまり)

職種	施設長	生活支援員		事務員	調理員	看護師
	(常兼)	(常兼)	(非兼・専)	(常兼)	(常兼)	(常兼)
現員	1	2	3	1	1	1
常勤換算	1	3.0		0.1	0.5	0.2



④ (なでしこ)

職種	管理者	相談支援専門員
	(常兼)	(非専)
現員	1	1
常勤換算	1	0.8

(3) 日中活動について

① (駿東学園) (こでまり) (短期入所) (日中一時)

主な日中活動は、次のとおりである

1) 6つの作業等の班に分かれて活動した。

- ・ひまわり班：椎茸栽培、へちま作り、木工作品作り、散歩等
- ・園芸班：シクラメン栽培、野菜作り、木工作品作り等
- ・土塊班：花瓶、湯呑み、小鉢、平皿、石膏型を利用した陶芸作品作り、散歩等
- ・ワーク班：カレンダー作り、和紙染め、アクセサリ作り等
- ・クレヨン班：結び織り、刺し子、刺繍等の手芸作品作り、リハビリ等
- ・ドリーム班：散歩、リハビリ、ドライブ等

2) レクリエーションでは、音楽的な活動・健康維持に努めた体操・塗り絵や建物内の装飾等の創作活動を実施した。

② (クララ寮)

火曜日から土曜日は、「駿東学園地域活動支援センターこでまり」を利用し、上記のこでまりの日中活動を行った。こでまり休日時は、買い物や余暇外出をしたり、クララ寮内外の環境整備等を実施した。

(4) 各種行事について (全事業所)

下表のとおり一部の行事を除き、計画した各種行事は実施することができた。

行事名	実施日	場所
お花見	4月17日	小山町グラウンド (4月10日雨天のため延期にて実施)
ハイキング	5月9日	富士山樹空の森
明倫小学校運動会	5月25日	明倫小学校
親子一泊旅行	6月4日～5日	ホテル松風閣 (焼津)
七夕	7月7日	駿東学園ホール
サマーコンサート	7月7日	駿東学園あんず寮ホール
盆踊り	7月13日	北郷小学校グラウンド
納涼祭	7月26日	駿東学園くるみ寮ホール
小山町夏祭り	7月28日	小山町生涯学習センター 雨天のため27日から延期にて実施
バーベキュー大会	8月21日	駿東学園グラウンド、及び館内
明倫地区運動会	8月25日	猛暑のため中止
スポーツ交歓会	9月9日	富士宮市民体育館

ふれあい広場	10月6日	台風のため中止
駿東学園運動会	10月12日	台風の為16日に順延したが、16日も天候不良のため中止
秋の小旅行(あんず男,くるみ女,クララ)	10月24・25日	富士河口湖温泉 みづのさと
秋の小旅行(くるみ男,あんず女)	11月14・15日	伊東ホテル聚楽
もちつき	12月5日	駿東学園あんず寮中庭
忘年会	12月7日	THE GOTEMBAKAN
クリスマス会	12月25日	インフルエンザのため中止
どんど焼き	1月12日	駿河幼稚園跡地
節分豆まき	2月3日	駿東学園あんず寮、くるみ寮
ひな祭り	3月3日	駿東学園あんず寮、くるみ寮

(5) 感染症関係について (全事業所)

- ①日常的に感染症対策を実施していたが、12月にインフルエンザに駿東学園利用者19名、職員4名が罹患し、クララ寮利用者は2名が罹患した。その後も感染者対応においては感染症対策マニュアルに則り、次亜塩素酸水による噴霧と共に、全居室を含む館内への加湿を行う等予防対策を継続した。
- ②新型コロナウイルス感染の恐れが徐々に強くなっていく中、必要な情報や助言を関係機関から得るなど、継続してきた感染予防対策に加えて対策の強化に努めた。
- ③ノロウィルスの罹患者は出なかった。

(6) 事故報告等について (駿東学園) (クララ寮)

①事故報告

項目		件数		合計件数
		駿東学園	クララ寮	
怪我等	通院あり	11	1	48
	通院なし	14	0	
薬	誤与薬	0	0	
	再与薬	1	0	
	未与薬	4	0	
その他		18	0	

内、1件は障害福祉サービス等の提供に係る事故報告要領入所利用者に則り静岡県並びに関係市町に報告した。誤与薬件数は0件だったが、再与薬が1件、未与薬4件発生している。引続き与薬時に複数の職員であたる等のマニュアルの遂行を徹底している。

②ヒヤリハット 9件

以上、事故報告等については、職員会議並びに朝の打合せ等において、情報共有すると共に改善策等について職員間で共通認識を持った。

(7) 人権・権利擁護について（全事業所）

全職員を対象に毎月権利擁護チェックリストの配布（毎月の職員会議日）により自己点検を実施回収した。回収したチェックリストの確認及び整理を担当職員で実施し、毎月のチェックリストによる自己点検を権利擁護に対する職員の意識の向上に役立てている。職員部会は3月6日に行い、チェックリストの変更の検討並びに、第三者評価の利用者聞き取り結果の再確認を実施した。併せて各棟による利用者の懇談会を行なうこととなり、3月31日までに各棟の担当職員主催で実施した。

(8) 防災対策について（全事業所）

避難訓練：以下の訓練を実施した。

	(駿東学園) (こでまり) (短期入所) (日中一時)	クララ寮
火災想定避難訓練	10回 (内、夜間想定3回)	7回
地震想定避難訓練	5回	7回

その他)・防災食による炊き出し訓練：1回

- ・新任職員を対象とした避難訓練等防災全般に研修実施（4月4日）
- ・台風19号の際の対応等（10月12日）

(9) 防犯対策について（全事業所）

① (駿東学園) (こでまり) (短期入所) (日中一時) (なでしこ)

これまで通りの、防犯カメラの設置、夜間の施錠の対応、また、夜間等の不審者対策として、夜勤者は緊急通報装置を常時携帯し勤務した。

②クララ寮

これまで通り、昼夜問わず防犯会社とのセキュリティ契約で防犯対策にあたった。

(10) 苦情（要望）について（全事業所）

苦情（要望）解決委員会を1回開催した。苦情（要望）の件数については、法人ホームページ、季刊誌ミルトスに掲載予定並びに職員、利用者保護者に報告。苦情（要望）の件数は下表のとおりである。

(件数)

	駿東学園	クララ寮	こでまり	短期入所	日中一時	なでしこ
苦情	1	0	0	0	0	0
要望	0	0	0	0	0	0

(11) 職員研修等（全事業所）

①法人内研修

開催年月日	研修内容	参加者の職種及び人数
平成 31 年 4 月 1 日	佐藤陽子様講演会 「ペーテルの過去と現在」	園長(1)、クララ管理者・副園長(1)、サービス管理責任者(1)、看護師(1)、事務員(3)、生活支援員(1)、相談員(1)
平成 31 年 4 月 1・2・4・16・17・19 日	令和元年度新人職員研修 ・「法人の理念と福祉について・知的障害者とは・職員倫理綱領と職員行動規範・事務・医務・権利擁護」他	園長(1)、クララ管理者・副園長(1)、サービス管理責任者(1)、生活支援員(3)
R1 年 5 月 25 日、6 月 3 日	令和元年度新人職員研修 「法人の理念と福祉について・知的障害者とは・職員倫理綱領と行動規範・事務・医務・権利擁護」他	園長(1)、クララ管理者・副園長(1)、サービス管理責任者(1)、看護師(1)、事務員(2)、生活支援員(3)
令和 2 年 1 月 27 日 令和 2 年 2 月 5 日 令和 2 年 2 月 13 日 令和 2 年 2 月 17 日 令和 2 年 2 月 19 日 令和 2 年 2 月 24 日	令和元年度新人職員研修 「法人の理念と福祉について・知的障害者とは・職員倫理綱領と行動規範・事務・医務・権利擁護」他	園長(1)、クララ管理者・副園長(1)、サービス管理責任者(1)、看護師(1)、事務員(2)、生活支援員(1)、調理師(2)
令和 2 年 3 月 4 日	外部研修参加者研修報告会 「県福祉協会（看護・医療）」「県福祉協会（カウンセリング）」「県福祉協会（障害特性を理解する講座）」「発達障害等の理解講座」「東海地区職員研究協議会」「全国知的障害福祉関係職員研究大会」障害者支援部会職員研究集会	クララ管理者・副園長(1)、サービス管理責任者(1)、看護師(1)、事務員(1)、生活支援員(11)
令和 2 年 3 月 11 日	外部研修参加者研修報告会 「てんかん基礎講座」「障害者アート講座」「県福祉協会大会」「強度行動障害支援者養成講座（基礎研修）」「地域支援部会研究集会」	園長(1)、クララ管理者・副園長(1)、サービス管理責任者(1)、生活支援員(7)、事務員(1)

②法人外研修

開催年月日	研修内容	参加者の職種及び人数
平成31年4月15日	監事監査研修：「社会福祉法人の指導監査等について」監事による会計監査について」	監事(2)、園長(1)、クララ寮管理者・副園長(1)、事務員(1)
平成31年4月19日	社会福祉法人制度改革事務担当者フォローアップセミナー：「財務規律のポイント」「財務諸表等電子開示システムのポイント」	事務員(1)
平成31年4月26日	県知協第1回会員総会：「議案審議」「行政説明」	園長(1)、クララ寮管理者・副園長(1)
R1年5月15日	福祉の就職フェア事前研修会：「らしさ・魅力」を再発見！うまく伝えて採用力をUPする	事務員(1)
R1年5月18・19日	強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)	生活支援員(4)
R1年5月23日	施設長、主任者等合同会議 (障害者支援施設部会・地域外支援部会)	サービス管理責任者(1)、クララ管理者・副園長(1)
R1年5月28日	静岡県市町審査会委員研修	相談員(1)
令和1年6月1日～ 令和1年11月30日	第9回(2019年度)知的障害を理解するための基礎講座(通信教育)	生活支援員(4)
R1年6月1日、 8月3日、9月15日・ 28日、11月2日	自閉症研修	生活支援員(1)
R1年6月7日	第54回静岡県知的障害者福祉協会大会 事例報告「介護医療コンシェルジュロボットの研究開発 神奈川工科大学三枝亮氏他」 講演「ディズニーリゾートに学ぶ接遇～幸せを作り出す言葉がけ～」講師マナーセンス 湯佐弘子氏	クララ管理者・副園長(1)、生活支援員(3)
R1年6月10日、 7月8日、9月9日	医療・看護講座 「知的発達障害者と医療」	生活支援員(1)
R1年6月18日・22日 7月18日・25日、 9月24日	相談支援従事者初任者研修	生活支援員(1)

R1年7月4日・5日	第56回東海地区知的障害関係施設職員研究協議会 大会テーマ「今こそ本人の思いを中心とした支援を考える」	クララ管理者・副園長(1)、生活支援員(2)
R1年7月10日	委託検査機関の水質検査状況の確認(日常業務確認検査結果)について	サビ管(1)
R1年7月10日	東部成人施設長等連絡会総会、東部地区経営者協議会総会「越境する福祉」「行政説明」「情報交換会」等	園長(1)
R1年7月22日・23日	令和元年度全国知的障害関係施設長等会議:「共生社会の実現を目指す経営のあり方」～ソーシャルワーカーの実践の具現化に向けて、「行政説明」～分科会:第5分科会「これからの現代を担うスタッフの育成とは」～マネジメントの視点から～第2分科会「社会福祉法人の動向」	園長(1)、クララ管理者・副園長(1)
R1年7月22日・25日、8月5日	心理学療法講座 「ICF(国際生活機能分類)の理解と支援 応用行動分析学 強化と強化子(正の強化と負の強化)」	生活支援員(1)
R1年7月25日、8月8日・22日	カウンセリング講座 「人をどう理解し、人にどうかかわるか」 ～カウンセリングから学ぶ～	生活支援員(1)
R1年8月1日・2日	てんかん基礎講座	生活支援員(1)
R1年8月12日・13日 15日・28日	障害者虐待防止・権利擁護研修 障害者福祉サービス事業所等虐待防止マネージャーコース「虐待防止法の基礎理解・当事者の声を理解した支援 障害者虐待防止と差別解消法について」等	生活支援員(1)
R1年8月20日	福祉・介護人材定着支援スキルアップ研修 人間学的 認知症介護論～「問題行動」の分析と対応法～ 三好春樹氏他	生活支援員(1)

R1年8月29日	社会福祉法人セミナー(前期):令和時代のビジョンを描く～2040年を展望した社会福祉と社会福祉法人、ここが知りたい社会福祉法人「働き方改革」「外国人受け入れ」「処遇改善施策のポイント」	園長(1)
R1年8月29日・30日	2019年度全国グループホーム等研修会「グループホームの果たすべき役割 進むべき方向性～時代をつなぐ・次代につなぐ～」	クララ管理者・副園長(1)
R1年9月5日	令和元年度福祉サービス苦情解決研修会「苦情解決能力の向上を目指して クレーム対応に必要なコミュニケーション能力を強化する」	サビ管(1)
R1年9月5日・6日	第57回東海地区知的障害関係施設長等研究協議会 「ライフステージに応じた切れ目のない支援を目指して」①高齢者施設・医療施設への移行の現状と課題 ②グループホーム利用者の高齢化への対応と課題	園長(1)、クララ管理者・副園長(1)
R1年9月5日	パートタイム労働法改正説明会	事務員(1)
R1年10月1日・8日 16日	令和1年度 相談支援従事者現任研修	生活支援員(1)
R1年10月2日・9日	強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)	生活支援員(2)
R1年10月8日	保健・医療部会研修集会	クララ管理者・副園長(1)
R1年10月10日	第2回 東部成人福祉施設長連絡会	園長(1)、サビ管(1)
令和1年10月17日	令和1年度 地域支援部会研究集会	クララ管理者・副園長(1)
令和1年10月22日・ 23日・24日	全国知的障害福祉関係職員研究大会 鹿児島大会 「新たな価値を創る」 ～ 未完成な創造性とは～ 各分科会他	生活支援員(1)
令和1年11月1日	障害アート講座	生活支援員(1)
令和1年11月1日	社会福祉施設防災の日 総合防災訓練	生活支援員(1)

令和1年11月5日	採用担当者研修会 社会福祉法人宣長康久会における「他施設との差別化」への取り組みを通じた採用活動の実際と視点	事務員(1)
令和1年11月7日・8日	県福祉協会障害者支援施設部会職員研究集会 実践報告「高齢者施設・医療施設への現状と課題」各研究発表等	園長(1)、サービス管理責任者(1)、生活支援員(2)
令和1年11月13日	社会福祉施設等職員防災研修会	クララ管理者・副園長(1)、生活支援員(1)
令和1年11月18日	第2回 福祉人材確保・定着実践研究会	クララ管理者・副園長(1)
令和1年11月22日	サービス管理責任者等更新研修	サビ管(1)
令和1年11月26日 令和2年1月21日	障がい特性を理解する講座	生活支援員(1)
令和1年11月25日	働き方改革セミナー	園長(1)
令和1年11月27日	サービス管理責任者等更新研修	クララ管理者・副園長(1)
令和1年11月27日	感染症対策研修会 テーマ「御殿場保健所管内の感染症の発生状況について」他	看護師(1)
令和1年12月4日・5日・6日・9日・10日	静岡県主任相談支援専門員研修	相談支援専門員(1)
令和1年12月18日	令和1年度障害児者福祉サービス事業者説明会(集団指導)	サビ管(1)、事務員(2)
令和1年12月17日・18日	令和1年度静岡県強度行動障害者支援者養成研修(基礎研修)	生活支援員(3)
令和2年1月14日・15日	令和1年度静岡県強度行動障害者支援者養成研修(実践研修)	生活支援員(1)
令和2年1月23日・24日	令和1年度施設長等研究研修会 「依存症という病」～様々な行きづらさを抱えた依存症者の支援～ 第5分科会(地域支援部会)	園長(1)、クララ管理者・副園長(1)



令和2年1月31日	社会福祉法人経営セミナー「経営者が指導する働き方改革と人材確保-社会福祉法人経営をめぐる動向も含めて-」他	事務員(1)
令和2年2月3日	発達障害の理解講座「発達障害と育ち」	生活支援員(1)
令和2年2月14日・15日	社会福祉士実習指導者講習会	相談支援専門員(1)
令和2年2月20日	東部成人施設長連絡会「ポッチャ」「意見交換会」	園長(1)
令和2年2月21日	第3回福祉人材確保・定着実践セミナー「大阪府における社会福祉法人連携の事例」	事務員(1)
令和2年2月28日	社会福祉法人指導監督職員研修「役員、管理者向け社会福祉法人の決裁書の見方」「財務各分析指標の見方」	園長(1)、事務員(1)

### ③研究会等自己研鑽支援

社会福祉士会等に参加し自己研鑽に努める職員には勤務を配慮。

### ④資格・免許等取得

- ・社会福祉援助専門員 修了者1名
- ・知的障害を理解するための基礎講座 修了者4名
- ・強度行動障害支援者養成研修(基礎研修) 修了者9名
- ・強度行動障害支援者養成研修(実践研修) 修了者1名
- ・社会福祉士実習指導者養成講習 修了者1名
- ・サービス管理責任者更新研修 修了者2名
- ・相談支援従事者初任者研修 修了者1名
- ・相談支援従事者現任研修 修了者1名

### ⑤御殿場小山自立支援協議会関係

なでしこの相談支援専門員は、御殿場小山自立支援協議会の運営に運営委員として携わる。会議等の出席は、運営会議(11回)、相談支援部会(3回)、就労部会主催研修会(1回)に参加。

(12) 主な契約、修繕等について (10万円以上)

①駿東学園 (含む:こでまり、短期入所、なでしこ)

・水質検査 (年)	芝浦セムテック株式会社	585,036 円
・消防法定点検 (年)	有限会社富士消防用品商会	334,800 円
・嘱託医契約 (内科・精神科)	一般財団法人神山復生会復生病院	2,520,000 円
・理学療法士指導料 (年)	荒木勇次理学療法士	185,139 円
・退職金掛け金	独立行政法人福祉医療機構	3,426,500 円
・非常用バッテリー交換	有限会社富士消防用品商会	205,200 円
・くるみ寮飛散防止フィルム張替	株式会社オサコー建設	216,000 円
・職員利用者健康診断	公益社団法人有隣厚生会富士病院	682,402 円
・エアコン清掃	株式会社 Ab	1,180,440 円
・退職金掛け金 (1名追加分)	独立行政法人福祉医療機構	133,500 円
・施設賠償責任保険 (年)	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	372,690 円
・親子一泊旅行	エーストラベル株式会社	502,278 円
・福利厚生制度掛金 (年)	社会福祉法人福利厚生センター	530,000 円
・棟旅行	名鉄観光サービス株式会社	171,024 円
・棟旅行	エーストラベル株式会社	184,588 円
・地代	湯山きく枝	147,163 円
・くるみ厨房洗い場水漏れ修理	株式会社オサコー建設	172,800 円
・インフルエンザワクチン接種	一般財団法人神山復生会神山復生病院	182,200 円
・忘年会	THE GOTEMBAKAN	544,400 円
・くるみ寮自動ドア修理	株式会社オサコー建設	308,000 円
・浴室用ストレッチャー	株式会社東海医療器械	306,350 円
・リーダー交換	有限会社東部ロック	179,850 円
・自動車保険	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	416,280 円
・人間ドック・健康診断	公益社団法人有隣厚生会富士病院	1,184,807 円
・第三者評価	株式会社第三者評価機構	330,000 円
・建築設備防火設備定期検査報告	株式会社アーククルー一級建築士事務所	638,800 円
・ノートパソコン3台	東栄商工株式会社	313,500 円
・くるみ寮膨張タンク修理	オサコー建設株式会社	220,000 円
・地代 (年)	天野政雄	1,536,171 円
・地代 (年)	天野勝	1,643,866 円
・警備保障 (年)	セコム株式会社	172,368 円
・くるみ寮建物火災保険 (5年)	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	471,940 円
・印刷機保守 (年)	東栄商工株式会社	137,500 円
・スレート屋根・壁張替工事	株式会社三協	1,452,000 円
・くるみ女子トイレ手すり	株式会社三協	248,600 円

・害虫駆除（年） 有限会社関東消毒 257,400 円

(13) 固定資産（器具及び備品等）の取得について

①駿東学園

・ガス回転釜	株式会社カジマヤ	341,388 円
・カラー複合機	東栄商工株式会社	113,400 円
・浴室用ストレッチャー	株式会社東海医療器械	306,350 円
・ノートパソコン	東栄商工株式会社	104,500 円
・ノートパソコン	東栄商工株式会社	104,500 円
・ノートパソコン	東栄商工株式会社	104,500 円
・くるみ女子トイレ手摺①	株式会社三協	105,600 円
・くるみ女子トイレ手摺②	株式会社三協	143,000 円

(14) 固定資産（器具及び備品等）の廃棄について

・ガス回転釜	平成 12 年 3 月 24 日取得
・くるみデスクトップパソコン	平成 20 年 3 月 24 日取得
・くるみ事務所パソコン	平成 21 年 2 月 18 日取得
・ノートパソコン	平成 22 年 6 月 11 日取得
・クリーナー	平成 5 年 2 月 26 日取得
・マウント新請求システム	平成 22 年 11 月 26 日取得

(15) 会計について（全事業所）

平成 31 年度（令和 1 年度）会計に係る計算書類等及び財産目録は、決算書類のとおりである。

(16) 寄附金について

駿東学園拠点区分（94 件）	4,650,491 円
（内訳）	
・法人（1 件）	1,000,000 円
・駿東学園（施設入所）（90 件）	3,625,491 円
・クララ寮（3 件）	25,000 円

(17) 労働安全衛生関係について（全事業所）

産業医と契約を締結し職員の健康管理及び健康管理指導にあたる。ストレスチェックも実施した。

(18) 地域貢献について（全事業所）

地域貢献として、地域住民との交流並びに知的障害者への理解のための啓発、ボランティアの受け入れ、実習生の受け入れ等を実施した。

①地域住民との交流並びに知的障害者への理解のための啓発

- ・明倫小学校との交流（駿東学園での餅つき）を実施し、小学生に知的障害者への理解の為の啓発を図った。
- ・地元のどんど焼き、小山町消費者展、北郷地区盆踊り、小山町夏祭りに参加し、地域住民と交流並びに知的障害者への理解の為の啓発を図った。（小山町ふれあい広場は、参加を予定していたが悪天候のため中止した）
- ・地元の明倫小運動会に参加し、地域住民と交流並びに知的障害者への理解の為の啓発を図った。
- ・駿東学園隣接のうさぎ沢のホテル観賞の時期に駿東学園の駐車場を解放した。
- ・明倫地域金太郎計画推進協議会実施の地元芋掘り、谷戸山ハイキングに参加した。
- ・地元神社会や大脇区班長会議等に参画した。
- ・小山町社会福祉大会に参加し、町民と交流並びに知的障害者への理解の為の啓発を図った。

②ボランティアの受け入れ

以下の地域の皆様が当法人にボランティアに来て下さり、交流を図った。

・団体の皆様

小山町民踊愛好会、すみれ会、小山町子供会育成連合会、陸上自衛隊駒門駐屯地駒門曹友会、不二聖心女学院御殿場裾野地区奨学会、小山町菅沼老人会高砂会、小山町連合青年団、ガールスカウト静岡第34団、明倫小学校児童、不二聖心女学院生徒、小山町民生・児童委員、小山町日本赤十字奉仕団、駿東学園保護者会、以上の皆さまが活動して下さいました。

・個人の皆様

3名の皆さまが活動して下さいました。

③実習生の受け入れ（受け入れ校）

実習生の受け入れ校は、下記のとおりである。

青山学院女子短期大学、十文字学園女子大学、彰栄保育福祉専門学校、鶴川女子短期大学、静岡県立大学短期大学部、小田原女子短期大学、常葉大学、須走中学校を受け入れました。

④小山町教育委員会との連携

- ・小山町教育委員会から教諭の10年研修で3名受け入れ、知的障害者への理解の為の学びの場を提供すると共に、教育と福祉の相互理解に努めた。

⑤上記の②③④の受け入れ状況

	受入数	受入日数	延人数	合計（人）	
実習生（8校）	33（-4）	114（-11）	351（-51）	351（-51）	
ボランティア	団体	12（±0）	18（-5）	341（-100）	363（-111）
	個人	3（-13）	87（-10）	87（-46）	
学校教諭	3（-6）	4（-12）	6（-18）	6（-18）	
注）駿東学園保護者会は、上記表には含めていない。（ ）は、前年比				714（-186）	

⑥福祉避難所

- ・災害時における福祉避難所として小山町と平成19年8月に協定を締結しているが、学園の立地箇所として孤立する可能性があることを進言し、県道につながる道路の確保について訴え、具体的な方策等についての協議の場を投げかけたが、予定が折り合わず具体的な進展に至っていない。

(19) 保護者会（行事等含む）について（駿東学園）（クララ寮）（こでまり）

本年度の保護者会との連携状況は、次のとおりである。

- ・保護者会を6回実施した。保護者会のない月は、帰省（8月、1月、3月）、親子一泊旅行（6月）感染症対策（2月）であった。10月については運動会の雨天中止により実施予定だったが、台風のため急遽中止した。
- ・保護者の皆様と職員との懇談会は、5月、9月に実施した。それぞれ2グループに分かれて、利用者支援に関わる要望をはじめとする意見交換等を行なった。
- ・保護者の皆様は、お花見・親子一泊旅行・サマーコンサート・忘年会の行事に参加して下さった。
- ・保護者会における法人としての説明内容は、「利用者の健康状況・生活状況の報告」「法律・制度変更等の要点報告」等を行った。
- ・個別支援計画実施状況並びに要望の聞き取りを年2回実施した。  
（9月8日～22日、3月8日～21日）
- ・令和2年1月には、次年度の生活プログラム作成に向け、保護者の皆様の意見を反映すべく、保護者会役員の皆様が参画した生活プログラム会議を実施した。
- ・駿東学園、クララ寮の環境整備並びに居室清掃等の活動を利用者並びに保護者の皆様と実施した。

